

2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名

【和歌山県】

学校名【海南市立黒江小学校】

1 実践テーマ	I・II・III・IV・V（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	海南市立黒江小学校 児童：30名 引率：3名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 <small>次の5つのうちから選択しOをつけてください【複数選択可】</small> ① 教科名 () ② 行事名 (セーリング体験) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> オリンピック・パラリンピック・ムーブメントの普及・推進を図るとともに、スポーツ機運の醸成を図り、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。 和歌山セーリングセンター（ナショナルトレーニングセンター）の充実した施設・設備を活用し、オリンピック種目であるセーリング競技の魅力に触れる。
5 取組内容	<p>日時：令和元年8月26日（月） 場所：和歌山セーリングセンター</p> <p>内容：はじめに、セーリング競技のナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点である和歌山セーリングセンターの説明を受けた。その後、日本セーリング連盟が作成しているセーリング競技紹介ビデオを鑑賞した。</p> <p>その後、施設の湾内でヨットに乗り、セーリング体験を実施した。「アクセスディンギー」という初心者でも安全に操船できるヨットを用いての体験であった。</p>



	
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> • オリンピック種目にセーリング競技があることや、ナショナルトレーニングセンター競技別強化拠点施設が身近にあることを知ることができた。 • 東京オリンピック・パラリンピックへの興味を高め、様々な競技について調べたいという思いをもつ児童が増加した。 • セーリング体験から、児童間のチームワークやリーダーシップの育成を行うことができた。 • セーリング体験ということで、スポーツとしてはもちろん、心身を鍛えたり、リフレッシュさせるためのレクリエーションとして、普段では体験できないスポーツに触れることができ、貴重な体験をすることができた。 <p>【児童の感想文から抜粋】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 和歌山県はオリンピックに関わるナショナルトレーニングセンターであるヨットの練習場として、全国的に有名だと初めて知りました。 • 危険な状態になったときは、焦らず落ち着いて冷静に判断できるようにしておくことが良いとわかりました。 • 最初は不安な気持ちでいっぱいでしたが、指導の方が細かく教えてくれたのでうまく操作できました。また、セーリング体験をしたいです。 • ヨットは自然の力を使わないといけなことがわかりました。焦らず落ち着いて風をよむと進むことを知りました。これからも、自然を大切にしたいです。
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 和歌山県ショナルトレーニングセンター競技別強化拠点でしか体験できない内容であった。セーリング競技が世界大会等開催される事を知り、その施設が和歌山にあるという点で、和歌山県への郷土愛を育む事につながった。
<p>8主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 貴重な体験をすることができたため、セーリングに限らず他のオリンピック種目、パラリンピック種目について学ぶ機会を設け、さらに理解、関心を高めるようにしたい。
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 可能な範囲で実施(参加)したい。